

① 最初の請求明細書記載例

請求明細書(控)

菅野建設株式会社 御中

(工事完成、検収月日)2050年7月20日

請求者住所氏名福島市〇〇字×町〇番〇号〇〇建設株式会社

社名・住所はゴム印で良い。

印

工事名	〇〇邸新築工事									
着工月日 内金請求 月 日	適 要 (工種、細目、作業内容等)			数 量	単 位	単 価		金 額		
	請負	金 属 工 事							5	0 0 0 0 0 0 0
	金 変	注文書がある場合は、注文書に記載してある工種を記入して下さい。契約外の場合は、工事の内容または工種を記入願います。								
	金 受 領 金 1	2								
	回	請求明細書に記載する金額はすべて税抜き金額でお願いします。								
	3									
	回									
	4									
	回									
	5									
	回									
		工事担当者印		立会者印	今回出来高		今回請求額計			
					2 0 %				1 0 0 0 0 0 0	
					未施工割合		未請求残額		4 0 0 0 0 0 0	
					8 0 %					

記入要領

- 注文書のある請求は、注文書の工種、細目等を行別に記入する。
- 次行に注文書に付随する注文書(追加、変更)がある場合記入する。
- 次行に注文書に付随する精算工事がある場合は内訳を詳細に記入する。(行数が多い内訳は別紙上段より記入)
- 次に内金請求がある場合は余白欄に請求済み月日、摘要欄に第何回請求とし、数量欄に受注金額に対する内金請求割合(%)、金額欄に△印を付し請求済み金額を記入する。

② 2回目以降の記載例

請求明細書(控)

菅野建設株式会社 御中

(工事完成、検収月日)2050年8月20日

請求者住所氏名福島市〇〇字×町〇番〇号〇〇建設株式会社

社名・住所はゴム印で良い。

印

工事名	〇〇邸新築工事									
着工月日 内金請求 月 日	適 要 (工種、細目、作業内容等)			数 量	単 位	単 価		金 額		
	請負	金 属 工 事							5	0 0 0 0 0 0 0
	金 変									
8 20	金 受 領 金 1	第 1 回 受 領 金			1	式			▲ 1	0 0 0 0 0 0 0
	2									
	回	受領金が第5回を越えた場合のみ第1回から第5回をまとめて受領金1に記載し、2回の段から第6回受領金を記載して下さい。								
	3									
	回									
	4									
	回									
	5									
	回									
		工事担当者印		立会者印	今回出来高		今回請求額計			
					1 0 0 %				4 0 0 0 0 0 0	
					未施工割合		未請求残額		0	
					0 %					

記入要領

- 注文書のある請求は、注文書の工種、細目等を行別に記入する。
- 次行に注文書に付随する注文書(追加、変更)がある場合記入する。
- 次行に注文書に付随する精算工事がある場合は内訳を詳細に記入する。(行数が多い内訳は別紙上段より記入)
- 次に内金請求がある場合は余白欄に請求済み月日、摘要欄に第何回請求とし、数量欄に受注金額に対する内金請求割合(%)、金額欄に△印を付し請求済み金額を記入する。